

第 19 回 100 年史誌部会 議事録

日時: 2007 年 10 月 10 日(水) 16 時～
場所: 重要文化財 2 階 会議室(旧教授会室)

出席者: 横山部会長、栗野、高畑、松田、平田、大町、小山、小池、片山、山崎各委員、小室編集局員、齋藤編集補助員
欠席者: 金子、神戸、赤平各委員

【配布資料】

- [資料 19-1-1] 部局史編纂計画アンケート 高分子系
- [資料 19-1-2] 部局史編纂計画アンケート 機械システム工学科
- [資料 19-1-3] 部局史編纂計画アンケート 共通講座
- [資料 19-1-4] 部局史編纂計画アンケート 米沢工業会
- [資料 19-1-5] 部局史編纂計画アンケート 事務ユニット
- [資料 18-2] ★山形大学工学部百年史編集局★今月の話題 (栗野先生)
- [資料 18-3] 大正 5 年 ②-1 資料調査 07.10.10 (含大正 6 年、7 年)
- [資料 19-4] 色染科・紡織科の桐生移転問題(大正 4 年)について
- [資料 18-5] 百年誌構成詳細
- [資料 19-6] 日本の高分子科学技術史 人物史 厚木勝基先生
- [資料 19-7] 生体センシング機能工学専攻史

I) 報告事項

1. ホームページの更新について小室編集局員が [資料 19-2] に基づき報告した。第 16 回と第 17 回の部会議事録に掲載した。また、栗野委員から今月の話題について説明があった。
2. 次回の「今月の話題」は金子委員の担当。金子委員に執筆の依頼があった。

II) 協議事項

1. 100 年誌

- ・ 松田 Journal 班長が 100 年誌の進捗状況に関して報告した。
- ・ 今後の進め方に関して(株)ぎょうせいと検討を行なった。(株)ぎょうせいとは基本的に単年度契約ということで進めてきたが、今後の進展は年度をまたぐものになる。このようなケースでは単年度毎の入札で進めるという形はなじまない。年度毎に業者が変わるのはやりにくい。複数年度に亘って一貫した方針と進め方で且つ責任を持って行うこととしたい。従ってコンペ形式にして、複数年度を一括して、且つ成果は年度毎との契約で進めることが望ましい。
- ・ [資料 19-5]を基に写真やページ数に関する説明があった。また、今まで各学科にお願いしてきたキーワードは二章にはいるとの由。
- ・ 横山部会長から大学として 2009 年度まで一括の契約ができるか?という質問があり、片山委員からできるとする旨、回答があった。
- ・ 横山部会長から実行委員会に 100 年誌の予算は 600 万円と報告。実際には今後更に、実行委員会との折衝がある。また、次のステップとして先生方や OB に原稿の執筆などをお願いする予定。これで作業を始め、ケースバイケースで対応しながら進んでいく事とした。

2. 100 年史

(1) 部局史編纂計画アンケートについて

- ① 機能高分子工学科
 - ・ 栗野委員が [資料 19-1-1]の説明を行なった。
- ② 機械システム工学科
 - ・ 大町委員が[資料 19-1-2]の説明を行なった。
 - ・ [資料 19-1-2]の裏面に編纂方針(案)が記載してある。
 - ・ ヒトを中心に基礎年表を作成する。学科会議にも報告している。
 - ・ ホームカミングデーでもアナウンスし、資料の提供を募る。

③ 共通講座

- ・ 小池委員が[資料 19-1-3]の説明を行なった。
- ・ 以前の100年史編纂スケジュールを参考にして作成
- ・ II期は50年史の記載範囲、III期は50年史から80年史、IV期は80年史以後として考えた
- ・ 横山部会長からデッドラインが決まったので、取り組みやすい。全体を見ながら進めていく、また執筆者候補の菅野先生は共通講座の立ち上げに尽力いただいたので適役とのコメントがあった。

④ 米沢工業会

- ・ 山崎委員が[資料 19-1-4]の説明を行なった。

⑤ 事務ユニット(教育支援ユニット、学生支援ユニット)

- ・ 片山委員が[資料 19-1-5]の説明を行なった。

部局史編纂計画アンケートが未提出の部局は11月5日までに提出するよう要請された。

(2) 小室編集局員から資料調査について報告がなされた

- ・ 大正5年は桐生の染織学校との関係、秦教授の退職など
- ・ 大正6年は5月22日の米沢大火、10月14日渋沢栄一氏の講演など
- ・ 大正7年は3月31日の寄宿舎火事や、10月15日大竹校長の胸像据付けなど
- ・ [資料 19-4]に基づき色染/紡織科の桐生移転問題に関する調査報告があった。
- ・ 横山部会長から創設期の大変な状況が浮き彫りになった、とのコメントが寄せられた。

3. その他

(1) 今後の方針について

- ・ 今後 Journal と History の責任者ならびに部会長で1週間に1度逢って打ち合わせをする。基本的には毎週月曜11時編集局にて。但し、今回は16日11時、横山先生の研究室にて。

III) 次回の会議について

2007年11月14日(水) 16:10 ~ 事務棟2階 第一応接室